

とうきょう すくわくプログラム活動報告書

1. 活動のテーマ

<テーマ>

アート（制作活動）

<テーマの設定理由>（テーマに関する 子どもの興味関心、園の特色 など）

季節の制作や感触遊びなど日頃から様々な素材、画材に触れて表現する機会が多くあり、水の混ざりあう様子、作っていく中で形が変化する様子に興味をもち創作意欲が高まっていると感じた。今まで触れたことのない様々な素材や環境に触れることで表現する楽しさをさらに感じてほしい

2. 探究活動の実践

		対象クラス・対象人数						
実施日		0歳児 クラス (人)	1歳児 クラス (人)	2歳児 クラス (人)	3歳児 クラス (人)	4歳児 クラス (人)	5歳児 クラス (人)	地域 子ども (人)
①	10月31日				21	19	18	
②								
活動内容								
3歳児『粘土で描こう』 使用画材 軽量粘土 塩ビ板 食用色素 筆2種各1本 ボード 綿棒 黒い神枚 環境の設定 1つの机に4～5人ずつ 活動内容 ・粘土で遊ぶ ・粘土を塩ビ板にはり付ける ・ボードにはり付けて食紅絵具で色を塗る 子どもの反応 ・粘土を触りながら「蜘蛛の巣みたい」「ポコポコしてる」「びよーんと伸びた」など様子を言葉で表現することが増えた。 ・作っていく中でイメージをもって形にする子ども、形からイメージを膨らませる子どもなど取り組み方も様々だった。 4. 5歳児『さつまいもを描こう』 使用画材 バフン紙 ラシャ紙 色和紙 割りばし スティックのり ベビーパウダー オイルパステル はさみ さつまいも（園で収穫したもの） 環境の設定 1つの机に4～5人ずつ 活動内容 ・さつまいもを観察し自分で感じる色をバフン紙に塗る ・描いたサツマイモにベビーパウダーを掛けて磨く ・さつまいもの形に切り抜く ・和紙と一緒にラシャ紙に貼る 子どもの反応 ・さつまいもをよく観察しおいをかいだりし、どこの部分にどんな色や傷が残っているか確認しながら描き進めていた ・外線がなく切るのが難しそうに見えたが落ち着いて行っていた。								

（活動のためにどのような環境を設定したか、準備した 素材や道具）

・活動中の子供の姿・声、子供同士や教諭との関わり 等を記載ください。

（活動の内容、活動中見られた 子どもの姿、教諭 との関わり 等）

活動におけるチェックリスト	
グループ単位での活動等により、乳幼児同士の対話、関わりを促す。	○
活動中の乳幼児の言葉、表情、ジェスチャー等の表現に着目し、メモ・写真・映像等で記録する。	○
乳幼児一人ひとりが主体的に活動できるよう配慮した声掛け等を行う。	○
記録をもとに、乳幼児の関心や発見、表現を振り返る。	○
幼稚園・保育所等の各施設の教諭数値・保育者所同士や保護者等に、探究活動の内容を共有する。	○
次の探究活動の更なる充実に向け、新たな問いや環境の構成を考える。	○

活動の様子が分かる写真 2 枚 以上 を貼付 してください。
 (HP など で 公開する可能性がありますので、公開可能な ものを 使用 ください。)



3. 振り返り

＜振り返りによって得た先生の気づき＞

- ・言葉での反応がたくさん聞かれ子どもたちがたくさん発信してくれていた
- ・軽量粘土を「伸ばす」という風に子どもたちに伝えたが表現が難しかったようなので「押す」でもいいよなど、基準を緩くしても良かったと感じた
- ・色を混ぜることを楽しんでいる中で周りの子どもが「汚い色」と表現したことに対してどのような言葉を掛けたらよいか迷ってしまった。どんな色になったとしても肯定してくれる人がいることで子どもの心は育つので「渋い色だね。先生は好きだよ」というような言葉を掛けてみてはどうかとアドバイス頂いた。
- ・前回の雪の結晶の時と同じで「サツマイモの赤ちゃん」という表現からサツマイモの中から皮を重ねていくという手法がとても新鮮で、他の野菜や果物でもやってみたいと思った。
- ・5歳児は自分たちが実際に収穫したサツマイモだったので特に愛着を持ち細部までじっくりと観察していたように感じる。

4. 今月の購入実績

注文日	項目	費用（税込）	購入方法
10月15日	3歳児クラス使用分画材	5,500	フレーベル
10月15日	4，5歳児クラス使用分画材	13,860	フレーベル
		19,360	

記入日： 11月5日

記入者： 池谷純子